

プログラム 1 日目 (9 日・土曜日) 第 1 会場

13:30 ~ 14:00
開会式

14:00 ~ 15:40
シンポジウム 1

「東北のジェネラリスト育成における現状と課題」

座長：葛西 龍樹 (福島県立医大医学部地域・家庭医療学講座)
加藤 博孝 (岩手県立磐井病院)

シンポジスト：

齊藤 崇 (秋田県厚生連秋田厚生医療センター)

小幡 篤 (宮城厚生協会坂総合病院みちのく総合診療医学センター)

林 理生 (白川総合診療アカデミー)

山田 哲也 (岩手県立中部病院総合診療科)

コメンテーター：

鈴木 富雄 (大阪医科大学総合診療科)

16:00 ~ 17:30 :
シンポジウム 2

「これからの地域包括ケアとジェネラリストへの期待」

座長：青沼 孝徳 (涌谷町町民医療福祉センター)
平澤 智子 (岩手県立遠野病院)

シンポジスト：

高橋 美保 (ホームケアクリニックえん)

松本 智典 (株)ライプリーおおぞら薬局)

木村 仁信 (さわやかクリニック居宅介護支援事業所)

中野 真理 (西和賀町地域包括支援センター)

佐藤 元美 (一関市国民健康保険藤沢病院)

情報交換会 (9 日・土曜日) 18:00 ~

会場：ホテルルイズ

時間：18:00 ~ 20:00

会費：医師、歯科医師、薬剤師 5000 円

その他のメディカルスタッフ 4000 円

学生 2000 円

※当日のご参加も歓迎いたします。

※人数把握のため、事前登録のご協力をお願いいたします。

事前登録はホームページよりご利用ください。

プログラム 2 日目 (10 日・日曜日) 第 1 会場

8:30 ~ 10:00

ワークショップ 1

「若手と学ぶ家庭医療のエッセンス」

企画：東北の若手ジェネラリスト有志

10:10 ~ 11:40

ワークショップ 3

「みんなで考えるポリファーマシー

~明日から一歩踏み出すために~」

企画：矢吹拓、青島周一

11:50 ~ 12:30

特別講演

「総合診療専門医育成 特に新専門医制度開始を迎えて」

講師：丸山 泉 (日本プライマリ・ケア連合学会理事長)

座長：遠藤 秀彦 (岩手県立中部病院)

12:40 ~ 12:50

閉会式

13:30 ~ 15:00

市民公開講座

「住み慣れた地域で暮らし続けるために

—総合診療医のミッション—

講師：鈴木 富雄先生 (大阪医科大学総合診療科教授)

座長：望月 泉 (岩手県立中央病院院長)

プログラム 2 日目 (10 日・日曜日) 第 2 会場

8:30 ~ 10:00

ワークショップ 2

「褥瘡をチームで治す！予防する！~病院から在宅まで~」

企画：岩手県 WOCNs 小野寺直子、荒谷亜希子

1. 褥瘡の治療

大西 正純 (岩手医科大学皮膚科学講座)

2. 褥瘡予防のための補液管理

齊藤 源太 (岩手県立中部病院 薬剤科)

3. 褥瘡ケアの実際

小野寺 直子 (岩手県立中央病院 看護部)

荒谷 亜希子 (岩手県立一戸病院 看護部)

10:10 ~ 11:40

一般演題

座長：及川 雄悦 (奥州市国民健康保険まごころ病院)

浮田 昭彦 (盛岡医療生活協同組合 さわやかクリニック)

参加者へのご案内

会費：

	事前登録	当日登録
医師、歯科医師、薬剤師	2,500 円	3,000 円
その他のメディカルスタッフ	800 円	1,000 円
学 生	無料 (学生証のご提示をお願いいたします)	

人数把握のため、事前登録のご協力をお願いいたします。
事前登録はホームページよりご利用ください。
特にワークショップは人数制限がございますので、早めの登録をお勧めいたします。
事前登録期間 平成 29 年 5 月 29 日 (月) ~ 8 月 15 日 (火)

ご登録を頂きましたら、メールフォームの自動返信にてご入金
口座番号をお知らせいたしますので、期日までのご入金をお願い
いたします。

※託児所につきましては、ご利用される方に改めまして事務局より
メールにてご連絡をさせていただきます。

一般演題の募集について

- ・応募資格
学会員以外の方でもご応募いただけます。
- ・応募方法
ホームページよりエントリーをお願いいたします。
募集期間 平成 29 年 5 月 8 日 (月) ~ 6 月 29 日 (木) 正午
- ・募集カテゴリー
 - A. 症例報告
個々の症例の診断、治療、経過などに関する詳細な報告や
ケースシリーズ。抄録は【背景】、【症例】、【考察】に分け
て記載すること。
 - B. 活動報告
日常の診療や地域における取組み等の活動報告。抄録の形
式は自由とする。
 - C. 研究
量的研究または質的研究に関する報告。抄録は構造化抄録
とし、【目的】、【方法】、【結果】、【結論】に分けて記載する
こと
- ・発表形式
一般演題の発表形式は口演とする。(発表 5 分、質疑 2 分)
- ・抄録は、
演題名：日本語全角換算 50 文字
抄 録：日本語全角換算 800 文字
図表の使用はできません。英字および数字はスペース
を含め半角で入力してください。空欄は必ず左詰にし
てください。
登録可能な演者数 (筆頭演者 + 共同演者) は 15 名まで、
所属機関数は 10 機関までです。
- ・利益相反の開示について
ホームページにてご確認をお願いいたします。
- ・その他
登録された抄録に関しては、誤字・脱字・変換ミスを含め、原
則として事務局では校正・訂正を行いません。そのまま印字さ
れますので、登録者の責任において確認してください。

登録締め切り後の原稿の変更および共著者の追加、変更は一切
できません。
メールフォームよりご登録いただきましたら、自動で受信した
旨の通知メールが届きます。メールが届かない場合は、ご自身
が入力されたメールアドレスが間違っている場合がございます。
その場合はもう一度メールをお送りください。